

経営比較分析表（令和5年度決算）

群馬県 嬭恋村

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ² 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	26.23	85.57	4,403

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
9,117	337.58	27.01
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
2,388	1.39	1,717.99

グラフ凡例

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和5年度全国平均

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①打切り決算に伴い比較は困難だが、今後も効率的な運営に努め100%以上の比率になるよう努める。
④建設工事が完了している。しかし施設は経年劣化が進み、今後更新の方向性を早期に決める必要がある。
⑤打切り決算に伴い比較は困難だが、更なる経費削減に努める。
⑥打切り決算に伴い比較は困難だが、更に接続率を向上し有収水量の増加を図る必要がある。
⑦ほぼ横這い状態が続いているが、徐々に減少傾向にある。人口減少による空き家増加等が背景としてあると思われる。
⑧平均値よりも高い水準であるが、100%達成を視野に未接続世帯に対し積極的な接続推進に努める。

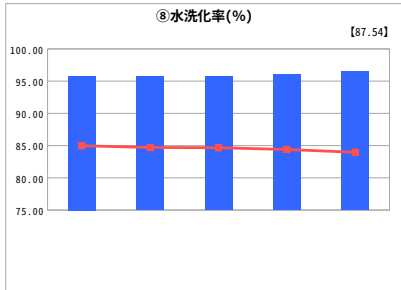
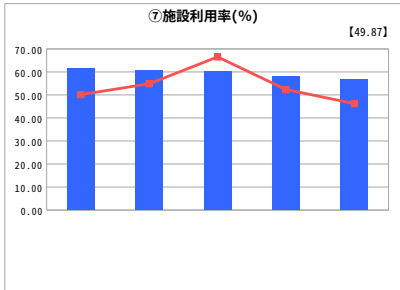
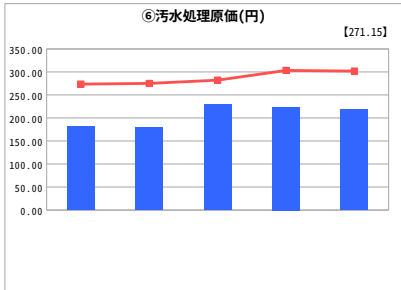
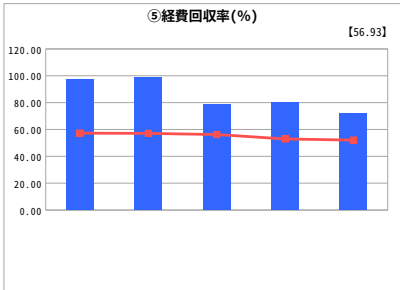
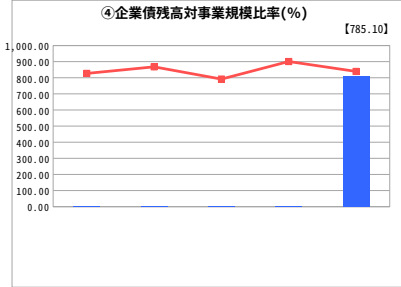
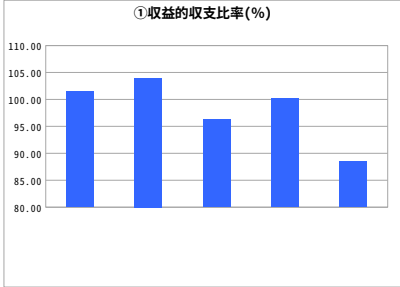
2. 老朽化の状況について

管渠改善率について、年間500m程度の管渠点検を実施し、破損箇所の部分的な修繕を実施している、大規模な破損箇所は確認されていないため、管渠全体の更新には至っていない。
ただし、マンホールポンプ場等故障の発生がでている。

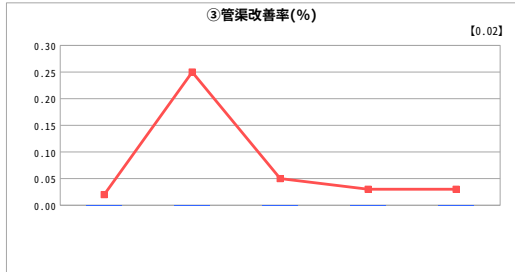
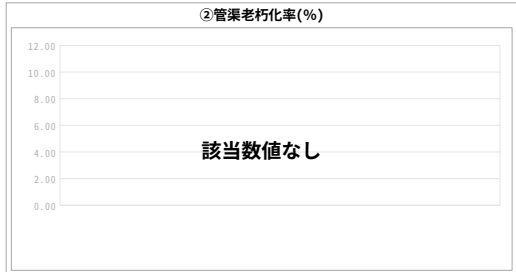
全体総括

現在の人口減少傾向に伴い、今後の料金収入は横這いか右肩下がりにになると予測されるため、より一層の経費削減が必要となってくる。
そもそも施設規模と利用者数がマッチしていない。今後の運営方針について早急に経営戦略を作成し、基盤の強化を図る。

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。